

食料環境系列の紹介



9月22日（金）「造園技術」の授業です。

この日は、フジ（藤）の^{せんてい}剪定を行いました。

夏に伸びた枝を切って、来春に向けて樹形を整える実習です。



フジは生命力が強く、伸びた根の先からツルを伸ばし、すぐに別の樹木に絡みついてしまいます。

少し離れたユキヤナギの足下からもツルが出ていました。フジの^{せんてい}剪定と同時に、絡む前にツルを地際から切り取ります。次々に出てきて根気のある作業のため、生徒は「フジ退治」と呼んでいます。

フジ退治などの管理をすることでユキヤナギは、春にこのようにキレイな花をたくさん付けます。この日を待ちながら、丁寧に作業を進めました。

樹木の管理では、「^{きやたつ}脚立」に上ったり、「剪定ばさみ」や「のこぎり」も使うため、けがをしないように集中して、安全第一で実習に向かいます。

この他にも順次紹介していきますので、お楽しみに！

